

新しい1年が始まり、すでに1か月が経ちました。皆さまお元気でお過ごしでしょうか。さて、1/4に「行田総合病院 年始の挨拶」が行われましたが、仕事で来られなかった皆さまも大勢いたと思います。そこで、当日私が会場の皆さまにお話した内容の一部を伝えさせていただきます。

『昨年は、大変多くの患者さんが入院しましたが、患者さん、ご家族のために力を尽くしていただき心から感謝しています。さて、看護部のスローガンは「笑顔あふれる看護」です。笑顔は、看護にやりがいがある等今の状況に満足している証です。そして、皆さんを笑顔にすることがトップマネージャーである私の役割であると考えています。そのために、昨年に続き今年も様々な取り組みを行いたいと考えていますので、一緒に頑張りましょう。』本年もどうぞよろしくお願いいたします（^^）

さて、今回は外部講師を招いての研修を特集します。

看護部長 佐川みゆき



坂本すが先生が行田総合病院に来てくださいました

2026年2月2日（月）

テーマ：「看護管理者の役割～これからの時代を担う看護管理者に期待すること～」

講師：坂本すが先生（東京医療保健大学副学長、日本看護協会長2011年6月～2017年6月）

参加者：看護管理者及び次期看護管理者等43名



講義の様子 皆真剣です！



坂本先生を囲んで

坂本先生の講義を聞いて

管理者として病棟運営を行う中で、未来について悩むこともありました。今回、看護師の中で管理者は2%という選ばれた存在であると聞き、役割を全うしなければならないと強く思いました。また、「2つの世界を持つ」事は、看護以外のことにも目を向け、長く看護師を続けていく秘訣になると感じました。今後も、探求心を忘れず学ぶ姿勢を持ち続けたいと思います。

HCU師長 石井



1月25日

「緩和ケア研修会」
がん看護専門看護師の皆さまを講師に招いて研修を行いました

1月18日

石森先生を招いて「認知症の方の行動・心理状況の理解とケア」の研修を行いました

